

平成30年度予算見積調書

課室名: 商業・サービス産業支援課
担当名: 総務・サービス産業担当

内線: 3754

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B12	健康関連サービス産業支援事業	一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	サービス産業支援事業費
事業期間	平成27年度～ 平成31年度	根拠法 令		宣言項目 分野施策	08 稼ぐ力の向上 040833 商業・サービス産業の育成	

1 事業の概要

健康関連サービス産業は、健康意識の高まりや健康寿命延伸の動きの中で、大きな役割が期待される分野であり、今後、ビジネス領域の拡大が見込まれている。

そこで、健康と地域資源（観光、食、スポーツ等）とを組み合わせた具体的な新サービス創出に積極的に取り組むことにより、健康関連サービス産業の振興を図っていく。

(1) 健康関連サービス産業支援事業 13,374千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円

5 事業説明

(1) 事業内容

健康関連サービス産業支援事業 13,374千円
地域における事業推進体制（地域ヘルスツーリズム協議会（仮））を構築し、ウォーキングと温泉施設等を組合せたヘルスツーリズム産業の創出に取り組む。運動効果等を高めるクアオルトを導入し都内を含め広く誘客を図る。
また、食やスポーツ等の関連サービスの創出につなげる。
ア クアオルト・ウォーキングコースのプログラムの導入
クアオルト・ウォーキングプログラムを推進
イ 企業による関連サービスの創出促進
食やスポーツ、リラクゼーションの企業を協議会の部会として組織化し、新サービスを創出
ウ 健康関連サービス産業会議
協議会へのバックアップなど

(2) 事業計画

ア クアオルト・ウォーキングコースのプログラムの導入
コースの調査選定・整備、ガイド育成、運動効果の実証等
イ 企業による関連サービスの創出促進
食やスポーツ、リラクゼーションの部会による関連イベントや新サービス創出を支援
ウ 健康関連サービス産業会議（経済団体、保険者、大学、産業振興公社、県等）
会議の開催及びセミナー等の実施

(3) 事業効果

地域の健康関連サービス産業振興や健康寿命延伸に寄与

(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況

ヘルスツーリズム産業創出は地域に協議会を設置。健康関連サービス産業会議は経済団体や保険者等で構成している。

予算額	財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
	国庫支出金							
決定額	13,374	5,865					7,509	10,418
前年額	2,956						2,956	